

# 由良町住宅耐震化緊急促進アクションプログラム2018

## 1.目標

由良町耐震改修促進計画に定めた目標の達成に向け、住宅所有者の経済的負担の軽減を図るとともに、住宅所有者に対する直接的な耐震化促進、耐震診断実施者に対する耐震化促進、改修事業者の技術力向上及び町民への周知・普及等の充実を図ることが重要である。

このため、住宅耐震化緊急促進アクションプログラム（以下「プログラム」という。）では、毎年度住宅耐震化に係る取組を位置づけ、その進捗状況を把握・評価するとともに、プログラムの充実・改善を図り、住宅の耐震化を推進することを目的とする。

## 2.位置付け

プログラムは、由良町耐震改修促進計画に基づき策定する。（プログラムは、由良町耐震改修促進計画に掲げる施策と併せて一層の耐震化を促進するために策定し、次の計画改正時に計画に位置付けるものとする。）

## 3.取組内容・目標・実績

### 計画

#### 平成30年度取組内容

【財政的支援】

- i) 住宅の耐震診断に対する全部又は一部補助を実施
- ii) 住宅の耐震補強設計費・耐震改修工事費に対する全部又は一部補助を実施【普及啓発等】
  - i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
    - ・平成30年度は町内約400戸の戸別訪問（ポスティングも含む。）を実施
    - なお、戸別訪問については、平成38年度末までに全戸実施予定
  - ii) 耐震診断の実施者に対する改修工事までの補助の流れを説明
    - ・補助制度を説明することで耐震改修を促進
    - ・耐震診断後、電話又は戸別訪問を行い耐震改修の重要性と制度を繰り返し説明
  - iii) 改修事業者の技術力向上等
    - ・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る説明会を年1回以上実施※
    - ・耐震改修事業者リストを作成・公表※
  - iv) 町民への周知普及
    - ・広報誌、ケーブルテレビ、町ホームページでの周知
    - ・防災部門と協力し住民説明会を実施
    - ・パンフレット等の作成により制度概要等の周知を実施※

※を付した取組みについては県と協力して実施

#### 平成30年度目標

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：15戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：3戸

#### 前年度までの実績

【平成29年度】

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：4戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：0戸

【平成28年度】

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：10戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：3戸

【平成27年度】

- ・住宅に対する耐震診断補助戸数：12戸
- ・住宅に対する耐震改修補助戸数：3戸

### 自己評価

#### 前年度（平成29年度）の取組実績

- ・過去に耐震診断を実施した家屋の所有者又は管理者の全戸（100戸）に対し戸別訪問を実施し、戸別訪問実施後も検討されていた方には耐震マネージャー制度の説明を行い、申込の斡旋を行った。耐震マネージャーの結果を下に再度訪問実施を行った。
- ・広報誌による周知を6月号と10月号に2回行った。
- ・ケーブルテレビによる周知を4月から1月末まで実施した。
- ・耐震診断の申込者に対する改修工事までの補助金の流れの説明を行った。

#### 前年度（平成29年度）の課題

- ・今後も事業の推進に向け、引き続き補助制度の利用促進を図る必要がある。

#### 改善策

- ・補助制度の周知をさらに徹底するため、広報誌・回覧等による周知頻度を上げる。
- ・他部局と連携し、幅広い機会を捉えて周知啓発を図る。